

事務事業評価シート

事務事業コード	020900	重点施策	まちづくり	平成29年度 第10次鳥取市総合計画
事務事業名	人材誘致・定住促進対策事業		所属名	企画推進部地域振興局 地域振興課

1. 基本情報

総合計画の位置づけ	体系区分	コード	名称		事業区分名称	区分
	まちづくりの目標	30	地域に活気があるまち		事業期間	平成18年度 ~ 全期
	政策	02	交流の拠点となるまちづくり		根拠法令、根拠計画等	
	施策	3201	ふるさと・いなか回帰の促進			
施策の目標	目標の種別		平成28年度	平成32年度	事業分類区分	ソフト(任意)
	住んでいる地域に今後も住み続けたいと思う市民の割合(H26年度:82.1%)		0%	89%	運営方法	直営
	移住定住世帯数		440世帯	1,320世帯	会計区分	一般会計
	移住定住者数		800人	2,400人		
予算	予算事業名	人材誘致・定住促進対策事業費			予算事業コード	01-02-01-07-01-14

2. 事業目的【PLAN】

対象 (何を、誰を)	本市への移住(UJIターン)希望者
意図 (どのような状態にするために)	UJIターンを希望する人や田舎暮らし・スローライフを希望する人が増えている現状を踏まえ、特に若者や団塊世代に本市への移住を促進する。
手段 (どうするか)	Uターン相談支援窓口において、移住希望者へ本市の定住情報を総合的に提供するとともに、相談員によるきめこまやかで継続的な支援を行う。また、都市部で開催される移住関連イベントにブースを出展するなど、県外での戦略的な情報発信を行う。

3. 事業の年度別計画・実績【PLAN・DO】

※年度別の取り組みを簡潔に記入

		平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度	
内容	年度別計画	①お試し定住体験事業 ②UJIターン者住宅 利活用推進事業 ③移住定住空き家運営 業務委託事業 ④ようこそ奨励金事業 ⑤交流情報ガーデンに 相談員を配置	①お試し定住体験事業 ②UJIターン者住宅 利活用推進事業 ③移住定住空き家運営 業務委託事業 ④ようこそ奨励金事業 ⑤避難者への住宅支援 事業を実施	①お試し定住体験事業 ②UJIターン者住宅 利活用推進事業 ③移住定住空き家運営 業務委託事業 ④避難者への住宅支援 事業を実施	①お試し定住体験事業 ②UJIターン者住宅 利活用推進事業 ③移住定住空き家運営 業務委託事業 ④避難者への住宅支援 事業を実施	①お試し定住体験事業 ②UJIターン者住宅 利活用推進事業 ③移住定住空き家運営 業務委託事業 ④避難者への住宅支援 事業を実施	
	年度別実績	①お試し定住体験事業 ②UJIターン者住宅 利活用推進事業 ③移住定住空き家運営 業務委託事業 ④ようこそ奨励金事業 ⑤交流情報ガーデンに 相談員を配置した ⑥避難者への住宅支援 事業を実施した	①お試し定住体験事業 ②UJIターン者住宅 利活用推進事業 ③移住定住空き家運営 業務委託事業 ④ようこそ奨励金事業 ⑤避難者への住宅支援 事業を実施した				
事業費	区分	決算額(千円)	決算額(千円)	予算額(千円)	計画額(千円)	計画額(千円)	
	事業費(A+B)	79,750	89,659	0	0	0	
	直接経費 A	55,062	65,111	0	0	0	
	直接経費の財源内訳	国・県	5,336	5,629	0	0	0
		地方債	0	0	0	0	0
		その他	23,109	36,356	0	0	0
一般財源	26,617	23,126	0	0	0		
人件費 B	24,688	24,548	0	0	0		
職員数の内訳	正規職員	2.00	2.00	0.00	0.00	0.00	
	嘱託職員	4.00	5.00	0.00	0.00	0.00	
	臨時職員	1.00	0.00	0.00	0.00	0.00	

※人件費は鳥取市職員の給与平均額を基にした概算です。

4. 資源を投入することで実施した活動の大きさを表す指標【PLAN・DO】

		指標名	単位	区分	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度
活動指標	1	【KPI】Uターン支援登録制度の登録者数	人	目標	1250	200	300	400	0
				実績	139	189	0	0	0
	(指標の説明) 定住促進・Uターン相談支援窓口の相談登録者。基準値は平成27年度実績。								
2	【KPI】官民協働による首都圏等での相談会の開催	回	目標	1	2	3	4	0	
			実績	4	5	0	0	0	
(指標の説明) 年4回以上の開催を目指す。									
3				目標	0	0	0	0	0
				実績	0	0	0	0	0
(指標の説明)									

5. 平成29年度の事務事業実施概要【DO】

※前年度の取り組みを具体的に記入(予算事務事業の事業概要と連動)

事務事業の実施概要	<p>【問合せ先】移住定住促進係 0857-20-3184</p> <p>【10次総の施策体系】3101</p> <p>【予算計上の経過】 予算事業別概要目次：当初予算・P46(地001) 6月補正予算・P6(地001)</p> <p>【事業の概要】 各種情報の収集・発信機能を強化するとともに、相談者へのきめ細やかで親身な対応を行うため、平成18年に「鳥取市定住促進・Uターン相談支援窓口」の開設と相談員を1名配置し、現在は4名体制としている。平成24年には首都圏・関西圏にそれぞれ1名ずつの相談員を配置。平成28年には「鳥取市移住・交流情報ガーデン」を設置、移住定住コンシェルジュを3名配置し、合計9名の相談員により移住定住の促進を図った。</p> <p>○事業の内容</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 移住定住相談員の配置による相談対応及び情報発信 2. ふるさと鳥取市・回帰戦略連絡会事業 3. 移住・交流情報ガーデン運営事業 4. お試し定住体験事業 5. 移住定住空き家運営業務委託事業 6. 鳥取市へようこそようこそ奨励金 7. 避難者への住宅支援事業等 8. 移住・定住・交流推進事業 <p>【事業の成果】</p> <table border="1"> <tr> <td></td> <td>27年度</td> <td>28年度</td> <td>29年度</td> </tr> <tr> <td>1. 窓口対応延べ件数</td> <td>1,429件</td> <td>1,204件</td> <td>1,109件</td> </tr> <tr> <td>2. 窓口相談登録世帯数</td> <td>484件</td> <td>447件</td> <td>515件</td> </tr> <tr> <td>3. 窓口移住者数</td> <td>178世帯326人</td> <td>119世帯188人</td> <td>371世帯487人</td> </tr> </table> <p>【今後の課題・方向性】 本事業は、本市の移住定住施策を内外に強くアピールするとともに移住定住者増に大きな効果をあげており、今後も継続して推進する。 ※その他財源の繰入金は、ふるさと納税基金繰入金。 ※その他財源の諸収入は、お試し定住体験施設体験料、移住・定住・交流推進支援事業助成金ほか。</p>		27年度	28年度	29年度	1. 窓口対応延べ件数	1,429件	1,204件	1,109件	2. 窓口相談登録世帯数	484件	447件	515件	3. 窓口移住者数	178世帯326人	119世帯188人	371世帯487人
	27年度	28年度	29年度														
1. 窓口対応延べ件数	1,429件	1,204件	1,109件														
2. 窓口相談登録世帯数	484件	447件	515件														
3. 窓口移住者数	178世帯326人	119世帯188人	371世帯487人														

6. 活動指標の達成率【CHECK】

		指標名	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度
指標達成率	1	(KPI)Uターン支援登録制度の登録者数	11%	95%			
	2	(KPI)官民協働による首都圏等での相談会の開催	400%	250%			
	3						

7. 評価【CHECK】

評価項目と評価の視点	評価内容	評価理由(評価の視点を踏まえて記入)
<p>年度計画の進捗度</p> <p>3. 事業の年度別計画・実績【PLAN・DO】より当該年度で予定した事業が3月末時点でのどのような進捗状況となったか。</p>	<input type="checkbox"/> 1. 計画を上回る <input checked="" type="checkbox"/> 2. 計画どおり <input type="checkbox"/> 3. 事業未完了	
<p>事業の成果</p> <p>6. 活動指標の達成率【CHECK】より「150%以上:大幅に上回る」、「101%~150%未満:上回る」、「80%~100%未満:目標どおり」、「50%~80%未満:下回る」、「50%未満:大幅に下回る」※最も達成度の低い指標で評価</p>	<input type="checkbox"/> 1. 目標を大幅に上回る <input type="checkbox"/> 2. 目標を上回る <input checked="" type="checkbox"/> 3. 概ね目標どおり <input type="checkbox"/> 4. 目標を下回る <input type="checkbox"/> 5. 目標を大幅に下回る	

8. 事業の成果を踏まえた今後の方向性【ACTION】

今後の方向性	<input type="checkbox"/> 1. 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2. 改善継続 <input type="checkbox"/> 3. 現状維持 <input type="checkbox"/> 4. 縮小 <input type="checkbox"/> 5. 休止、廃止、終了	<input type="checkbox"/> 1-1 意図的に拡充 <input type="checkbox"/> 1-2 制度的に自然増加 <input checked="" type="checkbox"/> 2-1 手段等の改善 <input type="checkbox"/> 2-2 効率化、簡素化 <input type="checkbox"/> 2-3 他事業との統合	<input type="checkbox"/> 4-1 意図的に縮小 <input type="checkbox"/> 4-2 制度的に自然減少 <input type="checkbox"/> 5-1 臨年実施等、意図的に休止 <input type="checkbox"/> 5-2 意図的に廃止 <input type="checkbox"/> 5-3 制度的に終了
	<p>担当課長の評価コメント (「今後の方向性」を判断した理由がわかるよう、数値等を用いた具体的な成果と、今後の改善プランを記載)</p>	<p>本事業は、本市が重点的に取り組んでいる移住定住施策を内外に強くアピールするとともに、移住定住者の増加に大きな成果をあげているため、今後も継続する。次年度以降は、連携中枢都市圏による移住の取り組みも行っていく。</p>	

事務事業評価シート

事務事業コード	021100	重点施策	まちづくり	平成29年度 第10次鳥取市総合計画
事務事業名	グリーンツーリズム推進事業		所属名	企画推進部地域振興局 地域振興課

1. 基本情報

総合計画の位置づけ	体系区分	コード	名称	事業区分名称	区分	
	まちづくりの目標	30	地域に活気があるまち	事業期間	平成18年度 ~ 全期	
	政策	02	交流の拠点となるまちづくり	根拠法令、根拠計画等	鳥取市中山間地域対策強化方針、鳥取県みんなで取り組む中山間地域振興条例	
	施策	3201	ふるさと・いなか回帰の促進			
施策の目標	目標の種別		平成28年度	平成32年度	事業分類区分	
	住んでいる地域に今後も住み続けたいと思う市民の割合(H26年度:82.1%)		0%	89%	ソフト(任意)	
	移住定住世帯数		440世帯	1,320世帯	運営方法	補助金交付
	移住定住者数		800人	2,400人	会計区分	一般会計
予算	予算事業名	グリーンツーリズム推進事業費		予算事業コード	01-02-01-07-34-05	

2. 事業目的【PLAN】

対象 (何を、誰を)	<ul style="list-style-type: none"> ・とっとり因幡グリーンツーリズム推進協議会 ・鳥取市グリーンツーリズム連絡会
意図 (どのような状態にするために)	都市住民が本市の農林漁業・文化・歴史等を通じて滞在型余暇活動を行うことにより中山間地域の振興を図るとともに、本市への移住定住を促進する。
手段 (どうするのか)	<ul style="list-style-type: none"> ・民泊開設の研修・支援、優良事例の現地研修、会員等に関する活動をHP等を活用して全国に発信するととっとり因幡グリーンツーリズム推進協議会の活動支援を行う。 ・研修会や交流会を行い会員間の連携強化や魅力向上に取り組む鳥取市グリーンツーリズム連絡会の支援を行う。

3. 事業の年度別計画・実績【PLAN・DO】

※年度別の取り組みを簡潔に記入

		平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度	
内容	年度別計画	①とっとり因幡グリーンツーリズム推進協議会の活動支援 ②鳥取市グリーンツーリズム連絡会の活動支援 ③武蔵野市家族自然体験交流事業の支援	①鳥取市グリーンツーリズム連絡会の活動支援 ②とっとり因幡グリーンツーリズム推進協議会の活動支援	①鳥取市グリーンツーリズム連絡会の活動支援 ②とっとり因幡グリーンツーリズム推進協議会の活動支援	①鳥取市グリーンツーリズム連絡会の活動支援 ②とっとり因幡グリーンツーリズム推進協議会の活動支援	①鳥取市グリーンツーリズム連絡会の活動支援 ②とっとり因幡グリーンツーリズム推進協議会の活動支援	
	年度別実績	①とっとり因幡グリーンツーリズム推進協議会 会員数 27団体 ②鳥取市グリーンツーリズム連絡会 会員数 12団体 ③武蔵野市家族自然体験交流事業 20家族・58名参加	①とっとり因幡グリーンツーリズム推進協議会 会員数 26団体 ②鳥取市グリーンツーリズム連絡会 会員数 8団体				
事業費	区分	決算額(千円)	決算額(千円)	予算額(千円)	計画額(千円)	計画額(千円)	
	事業費(A+B)	2,663	1,681	0	0	0	
	直接経費 A	1,941	949	0	0	0	
	直接経費の財源内訳	国・県	79	41	0	0	0
		地方債	0	0	0	0	0
		その他	824	0	0	0	0
	一般財源	1,038	908	0	0	0	
人件費 B	722	732	0	0	0		
職員数の内訳	正規職員	0.10	0.10	0.00	0.00	0.00	
	嘱託職員	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	
	臨時職員	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	

※人件費は鳥取市職員の給与平均額を基にした概算です。

4. 資源を投入することで実施した活動の大きさを表す指標【PLAN・DO】

		指標名	単位	区分	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度
活動指標	1	【KPI】とっとり因幡グリーンツーリズム推進協議会会員数	団体	目標	27	28	29	30	0
				実績	27	26	0	0	0
	(指標の説明) 基準値は平成26年度実績。								
2	鳥取市グリーンツーリズム連絡会会員数	団体	目標	14	14	14	14	14	
			実績	12	8	0	0	0	
	(指標の説明) 基準値は平成26年度実績。								
3			目標	0	0	0	0	0	
			実績	0	0	0	0	0	
(指標の説明)									

5. 平成29年度の事務事業実施概要【DO】

※前年度の取り組みを具体的に記入(予算事務事業の事業概要と連動)

事務事業の実施概要	<p>【問合せ先】 振興係 0857-20-3185</p> <p>【10次総の施策体系】 3101</p> <p>【予算計上の経過】 予算事業別概要目次：なし</p> <p>【事業の概要】 本市中山間地域では、豊かな自然や風景、地域で育まれた特産物、固有の伝統芸能や文化財など多様な地域資源を活かし、都市住民等との交流を行うグリーンツーリズムが各地域で実施されている。これら各地域や集落単位等の取組を、全市または県東部一円で連携し推進する。</p> <p>【事業の成果】 ・とっとり因幡グリーンツーリズム推進協議会（県東部1市4町） （先進地視察等各種研修の実施、ウェブサイトによる情報発信等） H22年度設立 会員数：H26/25団体 H27/25団体 H28/27団体 H29/26団体 ・鳥取市グリーンツーリズム連絡会（本市全域） （研修会や交流会を行い会員間の連携強化や魅力向上） H18年度設立 会員数：H26/14団体 H27/14団体 H28/12団体 H29/8団体</p> <p>【今後の課題・方向性】 とっとり因幡グリーンツーリズム推進協議会および鳥取市グリーンツーリズム連絡会の会員増加を促進し、本市におけるグリーンツーリズム活動の推進を図る。</p>
-----------	--

6. 活動指標の達成率【CHECK】

		指標名	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度
指標達成率	1	(KPI)とっとり因幡グリーンツーリズム推進協議会会員数	100%	93%			
	2	鳥取市グリーンツーリズム連絡会会員数	86%	57%			
	3						

7. 評価【CHECK】

評価項目と評価の視点	評価内容	評価理由(評価の視点を踏まえて記入)
<p>年度計画の進捗度</p> <p>3. 事業の年度別計画・実績【PLAN・DO】より当該年度で予定した事業が3月末時点でのどのような進捗状況となったか。</p>	<input type="checkbox"/> 1. 計画を上回る <input checked="" type="checkbox"/> 2. 計画どおり <input type="checkbox"/> 3. 事業未完了	年度当初の計画通り事業を完了することができた。
<p>事業の成果</p> <p>6. 活動指標の達成率【CHECK】より「150%以上：大幅に上回る」、「101%～150%未満：上回る」、「80%～100%未満：目標どおり」、「50%～80%未満：下回る」、「50%未満：大幅に下回る」※最も達成度の低い指標で評価</p>	<input type="checkbox"/> 1. 目標を大幅に上回る <input type="checkbox"/> 2. 目標を上回る <input type="checkbox"/> 3. 概ね目標どおり <input checked="" type="checkbox"/> 4. 目標を下回る <input type="checkbox"/> 5. 目標を大幅に下回る	高齢化に伴う活動休止等の要因により、各団体の会員数が減少したもの。

8. 事業の成果を踏まえた今後の方向性【ACTION】

今後の方向性	<input type="checkbox"/> 1. 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2. 改善継続 <input type="checkbox"/> 3. 現状維持 <input type="checkbox"/> 4. 縮小 <input type="checkbox"/> 5. 休止、廃止、終了	<input type="checkbox"/> 1-1 意図的に拡充 <input type="checkbox"/> 1-2 制度的に自然増加 <input checked="" type="checkbox"/> 2-1 手段等の改善 <input type="checkbox"/> 2-2 効率化、簡素化 <input type="checkbox"/> 2-3 他事業との統合	<input type="checkbox"/> 4-1 意図的に縮小 <input type="checkbox"/> 4-2 制度的に自然減少 <input type="checkbox"/> 5-1 臨年実施等、意図的に休止 <input type="checkbox"/> 5-2 意図的に廃止 <input type="checkbox"/> 5-3 制度的に終了
<p>担当課長の評価コメント (「今後の方向性」を判断した理由がわかるよう、数値等を用いた具体的な成果と、今後の改善プランを記載)</p>	<p>各地域の資源を活用しながら、農山村と都市部との交流機会をさらに拡大し、相互理解および一体的発展に寄与する事業として引き続き関係団体への支援を強化する。 また、グリーンツーリズム活動の魅力を積極的に発信することにより、新規会員の掘り起こしを行い各団体の会員数増加を目指す。</p>		